

代表挨拶：強みを生かし合うために



市川 正末
(上野原市・北都留郡選出)

新会派を結成して既に数か月が経ち、今まで以上に仕事ができる環境が整いました。そして、様々な事業が順調にスタートしています。私たち5人は、経歴もそれぞれ違いますし、得意分野もバラバラですが、だからこそ各人の強みを生かし合える繋がりを持つことができます。

私は地域に出て仕事をしたいと思っ
た県議になりました。これからも会派のためでなく、山梨のため、そして県民の皆さまのために頑張っていきます。

県民の声が届けやすくなりました。



流石 恭史
(南都留郡選出)

今年3月に新しい会派に所属しました。南都留郡選出の流石恭史です。道志村、山中湖村、忍野村、富士河口湖町、鳴沢村の皆さんの要望等を山梨県に伝え、より便利な地域を目指し、努力して参ります。

私達5人は、市役所の職員課長、観光業界、国会議員秘書、福祉関係の経営者と、それぞれの業界で努力した人ばかりです。各業界の要望は、まさに今現在の悩みです。我が会派は、直接知事に会い、課題を伝える事ができます。期待して下さい。

今後の活動方針

- 常に、県民への貢献をいかに果たすかに問題意識を持ち、各種研修、視察等を通して議員としての資質向上に努めます。
- 地域起点の政策集団として現場主義を貫き、県民の声を傾聴し、調査・研究活動を進め、真に県民の利益となる政策の立案・提言を活発に行います。
- 会報やSNS等を活用し、県民に必要な情報を速やかに提供・発信していきます。
- 会派運営に当たっては、円滑な意思疎通を心がけ、互いの考えを尊重し合い、自由闊達な議論に基づき骨太な会派意思を形成して県政への反映に努めます。

地域経済回復のための連携を



杉原 清仁
(笛吹市選出)

新緑の会に参加し、県内各地から選ばれた一期生議員の皆で自由闊達に議論を進められる環境が整い、日々の議員活動に大きなプラスとなりました。私の地元、笛吹市においては新型コロナの影響を受け宿泊施設、飲食店など観光関連業界の皆様から、切迫した窮状が寄せられており、一刻も早い県内経済回復への施策が渴望されています。新緑の会の皆と力を合わせ、新型コロナを一日も早く収束させ、地域経済の立て直し、反転攻勢に向けて、長崎知事と連携を深めながら、フルスロットルで議員活動に取り組む覚悟です。

予算特別委員会に臨み



白井 友基
(甲府市選出)

令和3年度当初予算は約5292億円。実質県税収入が前年度比約マイナス90億円が見込まれながらも、レバレッジの効いた予算編成で過去最大規模の超積極型予算となりました。初めて臨んだ予算特別委員会では、来年度予算や事業の中で全国に誇れる、全国に類を見ない素晴らしい取り組みを質しました。

コロナ禍により多くの県民が苦労を強いられています。夢があって、心を躍らせるような取り組みが行われ、「県民お一人おひとりが豊かさを実感できる山梨」が実現されるよう微力を尽くして参ります。

今しかできない未来への対策を



桐原 正仁
(甲州市選出)

大きな決断を迫られた時こそ、自分たちの成長のチャンス。私たちは『一年生議員だからと甘えてはいけない、自分たちの成長は全てにおいて県民の皆さまのためになる』と考えております。

当選直後から新型コロナウイルスという問題に取り組みつつ、山梨県でも孤独や孤立がより顕在化し、未来ある子どもたちが安心して暮らせるような、商工農林業の未来も含め描いた循環社会の形成を、会派で丸となり取り組んで行きたいと思っ
ます。